

2022年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名 科目ナンバー	保育内容「健康」 Ⅲ-6-2-1 ①		教員氏名	井狩 芳子
学年	1年		開講学期	前期
授業形態	演習		単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		実務経験	0年
テーマ	乳幼児の健康について、「領域『健康』」のねらいと内容にそって、基本の知識を学ぶ			
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			○
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
○				
授業の概要	1. 保育観の共有をし、乳幼児の成長に必須である「生理的機能・生活リズム・基本的生活習慣・あそび・安全」の5つの視点について、トピックスを通して基本の知識を習得する。併せて、現代っ子の健康課題を把握する 2. この学びを通し、学生自身が日々の生活を振り返り、自分の健康課題を探り、必要に応じた視点に気付く 3. 授業終盤には、学生自身が“育てられる者から育てる者” への変革期であることを認識し視点を学ぶ 4. 授業の前後には事前事後学習をして臨み、授業内ではワークた課題に取り組む 5. 「保育の総合的指導法『健康』」の授業は、本科目と連動する			
授業の 到達目標	1. 領域「保育内容『健康』」の、意義・狙い・内容の概要を把握し説明できる 2. 自身の健康課題を認識し、改善の具体を講じようとする			
	3. 現代日本の子どもの健康課題を把握し、子どもの元気をはぐむための保育者としての役割を認識できる			
	4. 乳幼児が、基本的生活習慣を習得し健康で安全な生活を作り出す力を養うための理論を学び、それを説明できる			
テキスト	演習 保育内容健康 萌文書林 2018 井狩芳子著			
参考書	①厚生労働省「保育所保育指針」 ②文部科学省「幼稚園教育要領」 ③内閣府「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」 ④文部科学省「幼児期運動指針」 ⑤農林水産省「食育基本法」 * その他、各関連科目の教科書			
ポートフォリオ	①厚生労働省「保育所保育指針」 ②文部科学省「幼稚園教育要領」 ③内閣府「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」 ④文部科学省「幼児期運動指針」 ⑤農林水産省「食育基本法」 * その他、各関連科目の教科書			
往還型授業 (双方向授業)	随時、ワークを実施提出をして後日返却をうける。授業内容の定着を図る			
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する			○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める			
	ICT(グループワーク含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する			○
その他: 輪番でテキストや課題を読み、グループワークに係る回答を求める				○
成績評価方法	区分	割合(%)	内容:①積極的参加 15% ②積極的取り組み 15% ③授業内容の理解 70%	
	定期試験	0	実施しない	
	授業内課題 参加度 出席態度等	100	①授業への積極的参加:15% ②課題への積極的取り組み:15% ③課題の理解:70%	
	その他	0	心を鎮めて話を聞く、その日の課題から気付きイメージする、携帯電話の電源を切り携帯しない。	

授業概要と課題		
第1回	テーマ 内容	①保育観の捉え方 ②「保育・教育」の意義と役割の理解 ③領域「健康」の捉え方:要領/指針の概要把握/幼児期運動指針への関心
	授業外学習	<予習>シラバス通読 要領/指針を持参 <復習>配布資料と教科書第1・2章と要領/指針・幼児期運動指針の確認 55分
第2回	テーマ 内容	①子どもの身体理解 ②現代日本の子どもの健康課題への関心 ③日本の文化と子どものあそび/食育(二十四節気・五節句)
	授業外指示	<予習>合計3種類の指針と要領の該当箇所の確認 <復習>配布資料と教科書第2章の通読 55分
第3回	テーマ 内容	日本の子どもの健康課題の把握・・・視聴覚教材活用
	授業外指示	<予習>教科書第3章の通読 <復習>自身の健康課題についての気づきと、自身宛の改善策の提案 55分
第4回	テーマ 内容	現代っ子の健康課題・・・トピックスその1:感覚(五感)の獲得とその役割 ②立体視力測定
	授業外指示	<予習>教科書第6章の通読 <復習>配布資料と教科書第6章の再通読 55分
第5回	テーマ 内容	現代っ子の健康課題・・・トピックスその2:恒温の獲得と保育
	授業外指示	<予習>教科書第5章の通読、自身の体温把握 <復習>配布資料と教科書第5章の再通読 55分
第6回	テーマ 内容	現代っ子の健康課題・・・トピックスその3:生活リズムの獲得と保育
	授業外指示	<予習>教科書第4章の通読、自身の生活リズム認識 <復習>配布資料と教科書第4章の再通読 55分
第7回	テーマ 内容	乳幼児の発育・発達の概要把握とその保障 ・・・その1:①全面発達による相互補完 ②協応動作
	授業外指示	<予習>教科書第7・8章の通読 <復習>①配布資料と教科書第7・8章の再通読 ②日常生活に潜む協応動作への気づき 55分
第8回	テーマ 内容	乳幼児の発育・発達の概要把握とその保障 ・・・その2:①脳の発達 ②概念形成と言葉の獲得
	授業外指示	<予習>教科書第9章の通読 <復習>①配布資料と教科書第9章の再通読 ②自身の概念形成と修正プロセスの気づき 55分
第9回	テーマ 内容	基本的な生活習慣の獲得と保育者の眼差し - 食事・排泄・清潔・着脱・挨拶等 -
	授業外指示	<予習>教科書第10章の通読 <復習>①配布資料と教科書第10章の再通読 ②自身の基本的な生活習慣の獲得状況把握 55分

第10回	テーマ 内容	①子どもの遊びと保育者の関わり・・・視聴覚教材活用 ②幼児期運動指針(2012)の認識と把握	
	授業外指示	<予習>教科書第13章の通読 <復習>①配布資料と教科書第13章の再通読 ②自身の遊び体験の振り返り	55分
第11回	テーマ 内容	子どもと安全(その1)・・・①ハザードとリスクへの認識(視聴覚教材活用) ②安全管理と安全教育③半期間の学びの概要確認	
	授業外指示	<予習>教科書第11・12章の通読 <復習>①教科書第12章の再通読 ②自身の生活圏に潜むハザードとリスクへの関心	55分
第12回	テーマ 内容	①学びの到達確認 ②現代子どもの健康課題の把握と対応策の試案作成	
	授業外指示	<予習>教科書/配布プリントの再通読 <復習>教科書/配布プリントの確認	55分
第13回	テーマ 内容	①振り返りと展望 ②食育・・・視聴覚教材活用 ③後期、初回授業のオリエンテーション	
	授業外指示	<予習>教科書第14章・15章の通読 <復習>①教科書と配布プリントの再通読 ②「総合的指導法『健康』」への課題認識の醸成	55分

課題に対するフィードバックの方法

各課題について、その成果と評価を開示し、それ以降の自分の課題を可視化する